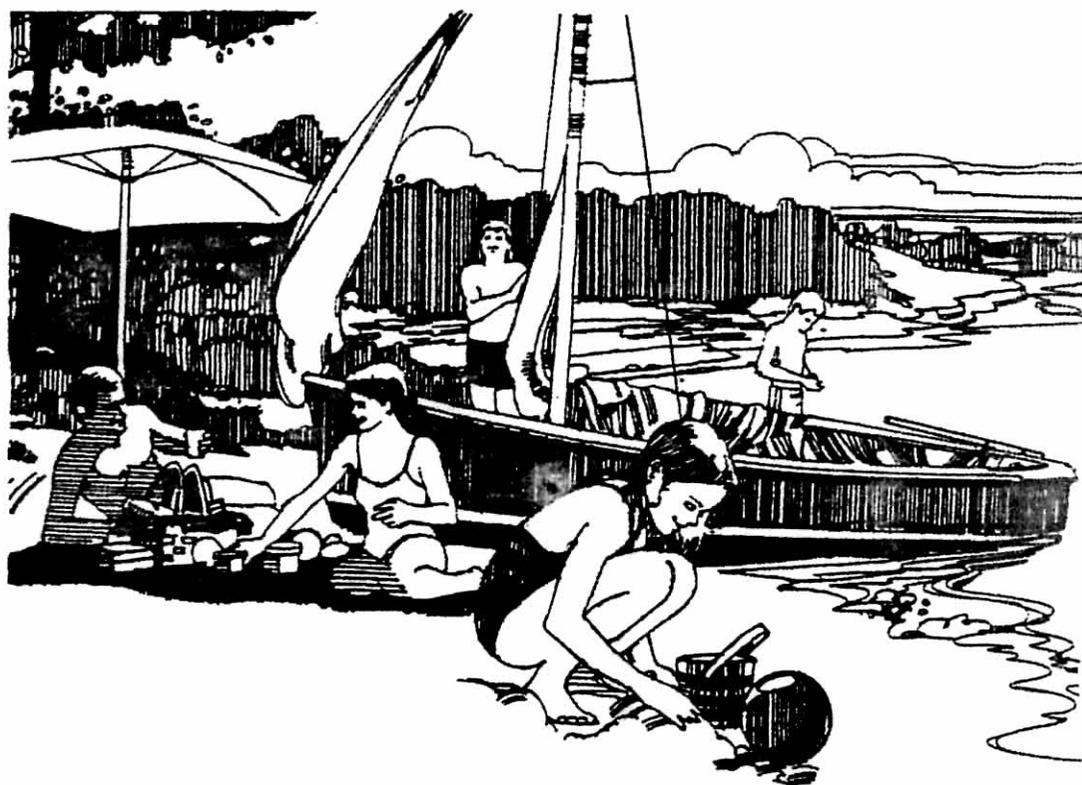


# たんちよう

No. 115  
8月号

HSK

編集／釧路地方腎友会



## 【目次】

シャント・資金活動に更なる協力を	-----	1・2
釧路腎会の野遊会に参加して	----- ミスターT, K -----	3
おいしい水でした	----- 金井 英雄 -----	4
釧路泌尿器科クリニック 春遊会に参加して	----- 東 哲司 -----	5
クロスワード パズル	-----	6
ある夜間透析の一日	----- 金井 英雄 -----	7・8
こんなお店	-----	8

## 資金活動に更なる協力を

釧路地方腎友会 会長 上田 弘

釧路地方腎友会の資金活動としての年賀・喪中ハガキの印刷斡旋活動も、ここ数年にわたり順調な取扱状況になっており、釧路地方腎友会の貴重な活動資金として有効活用に努めております。

釧路地方腎友会として、この年賀・喪中印刷の取扱にあたっての留意点は、出来上りを吟味し、より低価格にてお客様にお届出来るように考慮し、このことを印刷会社に対しても特段の協力を願って実施していろいろものです。

このことは、出来上りに不都合な点があれば、出来得れば「刷り直し」をし、お届けするように心がけ、腎友会としてもお客様の負担にならないように配慮を図っているところです。

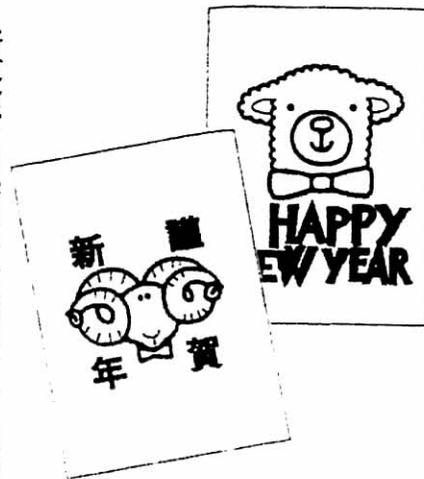
例えば、住所・氏名などの印字ミスの場合には、お客様の注文書によって判断し、会社でのミスの場合には会社負担とし、お客様の記入ミスの場合には、腎友会

で印刷代金を負担するという処置を取っております。

本来であれば、お客様の記入ミスの場合には、刷り直しの印刷代金についても、お客様に負担してもらおうのが当然の処置ですが、多くのお客様に継続して注文していただくという期待感をこめて、刷り直しの印刷代金は腎友会で負担し、お客様には迷惑をかけないように取り計らいをしております。

また、価格については、一般の印刷会社と比較した場合には、腎友会で扱っている価格は一番安い価格であると思えます。

ただ、印鑑屋さん等では腎友会扱いより安い価格で出している所もありますが、このような所では、「安いが粗雑で、出来上り時期も不安定であり、また、店に何度も足を運ばなければならぬ」などという欠点があります。



腎友会でも以前に、印鑑屋さんと契約したことがあります。納入時期が年末ギリギリとなり、お客様に非常に迷惑をかけた実績があり、「二度と印鑑屋さんとは契約しない」と考えさせられた事もありました。

良い製品を、安く提供するという事は、簡単にはできず、腎友会と印刷会社の意見が一致しなければ難しいものであります。

このように、「安価で良い製品」をお客様に提供し、腎友会の活動資金となるよう、一件でも多く注文されるよう、毎年期待をしながら年賀印刷作業に取り組んでおります。

釧路地方腎友会では、難病連釧路支部と共同で、今年から身障センター内に机を設置し、釧路地方腎友会の事務所としての機能を果たすようになりました。

事務所には、当面、一週間に三日、一日二時間の予定で、役員（東 氏）が勤務することになり、釧路地方腎友会の事務処理など、運営がスムーズになりました。

事務所が出来てから、まだ短期間ですが、事務所の有効性が充分理解出来たところであります。

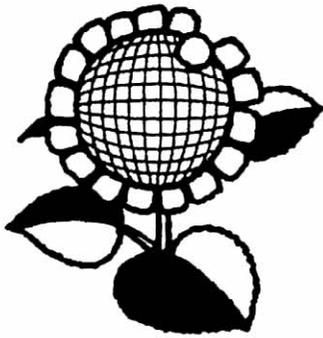
しかし、この事務所を難病連釧路支部と共同で運営するにしても、腎友会の負担だけでなく、最低の人件費と維持費が年間最低でも約百万円は要し、釧路地方腎友会の現段階での資金状況では難しい状態であります。

そこで、何とか会員各位と腎友会に協力して下さる方々に更なるお願いをし、年賀状印刷の注文を、一人一件の増加をお願いする考えであります。

このお願いをするために、文書を作成し、これまで年賀等を注文いただいた方々に差し出し、今までのお客さんの確保をしたいただくと共に、新たなお客さんの紹介をお願いしたいと思います。

昨年の実績は約二千件でありました。過去には三千件を越したこともありましたが、何とかその実績を上回る注文をいただき、事務所を運営するための安定財源を確保したいものです。

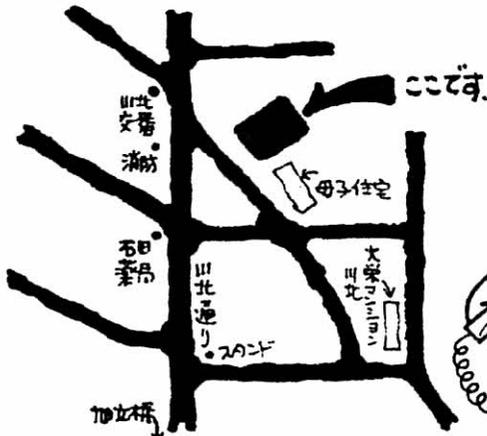
会員各位の絶大な協力を、切にお願い申し上げます。



## 釧路地方腎友会の事務所

〒085 釧路市川北町4-17  
身体障害者福祉センター内

☎0154  
25-2012 (ルス電話)  
又は 25-5905 (共用電話)



# 野遊会

に参加して

ミスターT・K

平成二年度釧路地方腎友会の野遊会が、七月十五日晴天のもと患者・家族及び病院スタッフ、高橋顧問など約四十名ほどの参加で行われました。

当日は、林田クリニックを九時に、釧路市の福祉バスと自家用車に分乗して出発し、最初の目的地である釧路湿原展望台へと向かいました。約二十分位で着くと、まず全員で記念写真を撮り、その後近くの遊歩道（木道）を、始めは急な坂で作られた階段を下り、そして次が楽しく横揺れする吊り橋。

ちよつと休憩して、今度は昇りの急な階段を昇り、それが終わるとやつと一服出来る中間点の見晴らしの良い展望台に出た。そこでは景色を見たり、写真を撮ったりして二十分ほど休み、ほとんどの人が揃ったところで帰りの道に進んだ。

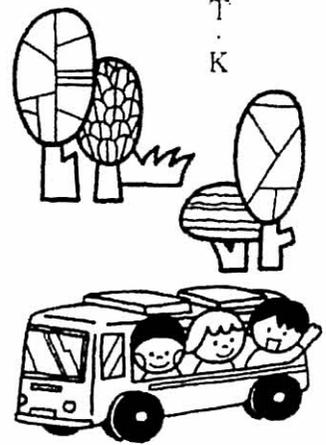
帰りはやや平坦な昇り降り（但し、階段はない）がある木道だが、全行程約一時間二十分程かけ、みんなまで散策した。その日は天気も良く、非常に暑かった

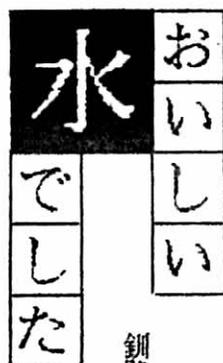
ので、良く冷えた銀嶺水の水（橋本・金井氏が前日、藻琴山に取りに行ったもの）を、皆で冷たくておいしいと飲み、ひと休みしたのち、また、バスと自家用車で次の目的地である鶴居グリーンパークへと回った。



先に車で行った人は、昼食の為のスミ起しなどをやり、しばらくしてバスでやってきた人達と合流し、昼食に入りました。

昼食のメニューはと言うと、精肉の串焼き（これは最初に焼いたせいかな、大人気で一〇〇本が瞬く間に無くなってしまいました。但し、ちよつと生のようでしたかな）。ジンギスカン・イカ焼き・焼きうどんなどで、最後に一切れのスイカを食べ、約四十分程で食べ終わりの後、各自グリーンパークへ遊びに行ったり、温泉に入ったりして三時頃迄過ごし、来た時の車両で帰路の道に向かった。出発地の林田クリニックに着き、そこで解散となりました。今回も、何事もなく終わり、協力してくれた人達、役員の方々、本当にご苦労様でした。





釧路泌尿器科クリニック

金井英雄

七月十五日の腎友会レクに用意の為に、藻琴山の銀嶺水を汲みに、ハッチと二人で行ってきた。

レク前日の土曜日、午後一時三十分頃 釧路を出発。天気の方はあまり良くありませんでしたが、ドライブは気分が良かったです。久しぶりに見る屈斜路湖はいい景色でした。

山に着くと、登山入口からは砂利道で、山は霧が出ていました。八合目に着き、わき水の所まで行き、まず一口、うまい、二口、三口とゴクゴク飲んでしまいました。本当に美味しかったです。

感激しながら車からポリ容器を降ろし、水汲みが始まりました。何となく汲みずらかったので聞くと、以前はホースがあったそうですが、今は無くなってしまったそうで大変でした。

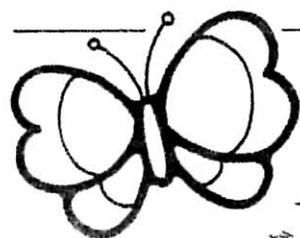


更に、水の入ったポリ容器を今度は車迄運ぶのが、これまた一苦労でした。なにせ、十リットルの重さのポリを持って土手を登るので、ちょっとしんどかったです。最後に、また一口飲んでしまいました。

帰りは水の入ったポリをトランクに入れたのですが、車体が沈んでしまい、シヤコタンみたいになり、二人で笑ってしまいました。帰りはベテランの私が運転をしてきました。

久しぶりに雄大な景色に見えながら、気分を良くして帰ってきました。

また、飲みたいですね……。



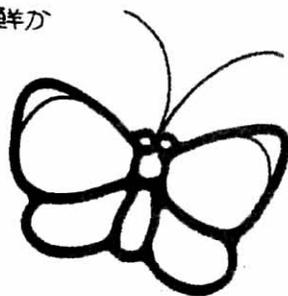
昨夜からの雨もあがり快晴になり、湿原遊歩道も、とてもあたたかく、汗をかきながら一周しました。

途中の展望台で湿原を見、緑がとても鮮かできれいでした。

今回で2回目の参加でした。来年もまた参加したいと思います。

\* P.S. 林田クリニックの高野さんのカンパリには脱帽しました。

—— 林田クリニック・テクニシャン 佐々木 ——



# 春遊会に参加して

釧路泌尿器科クリニック

東 哲司

釧路泌尿器科クリニックの春遊会が、院長先生の強い希望により、鶴居グリーンパーク近くの河原で、六月一七日、患者・家族・病院スタッフなど合わせて総勢四〇数名の参加で行われました。

釧路地方は二六日より天候が崩れはじめ、食料の買い出しもどうしようかと考えましたが、一七日は晴れるという、発熱(40度)をおしての院長先生の一声で準備をととのえ、当日を向かえました。

さて、当日は朝から雨が降り、目的地の鶴居グリーンパークも午前七時の段階では「雨」という事で、中止も考えましたが、もう少し様子を見るという事になり、八時過ぎにもう一度、鶴居の方へ電話をしてみました。すると、鶴居は雨が上がり、もう降りそうにない、という事で、GOサインが出て、すぐに参加者全員に電話連絡をして、午前一〇時、釧路泌尿器科クリニック前を各自乗用車に分乗して鶴居グリーンパークへと出発して、約一時間位で目的地に着いた。

現地の天候は、時々晴れ間も見え、皆んな来て良かったと、胸をなでおろし、荷物を降ろし、次にはスミを起こし、あみ・鉄板などをブロックに乗せて、食べる準備が終わり、次に先生の挨拶があるのかな・と思いきや、いきなりアミ・鉄板の上に肉・カキ・野菜などが次々と乗せられ、そうなる各自あたりかまわず、焼ける順から食べ始め、約四〇分位でそれぞれのお腹の中へと入っていった。



その内容はというと、まず人気のカキの姿焼き(永田さんの寄付)・ジンギスカン・院長先生婦人の手造り焼きそば(これは院長が最高であったと、しつこく

後々迄宣伝していた)・イカ・サンマ・精肉の串焼き・ホタテなどの焼物・婦長さん手造りのアサリ汁(うす味ではあるが、とても美味しかった)等々。あとはジュース・ノンアルコールビール等の飲物と、得意の水といった所である。

反省点としては、少し食べ物の量が多すぎたという事である。

その後は、鶴居グリーンパークの温泉に入る人は入り、遊技場で遊ぶ人は遊び、残りの人は後片付けをするというように、各自、自由行動となり、三時過ぎ無事釧路へと帰って来た。

この日が非常に楽しかったので、次回は一泊旅行とかいう様に、また何かやりたいという事で、この催しを終了しました。

幹事の金井・工藤さん、本当にご苦労様でした。次回も宜しく願います。また、参加者及びスタッフ・メーカーの皆さん、協力有難うございます。

今後とも宜しく……。

Challenge

# 64

スポーツ  
クロスワ  
ード

解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉がわかります。

ヒント

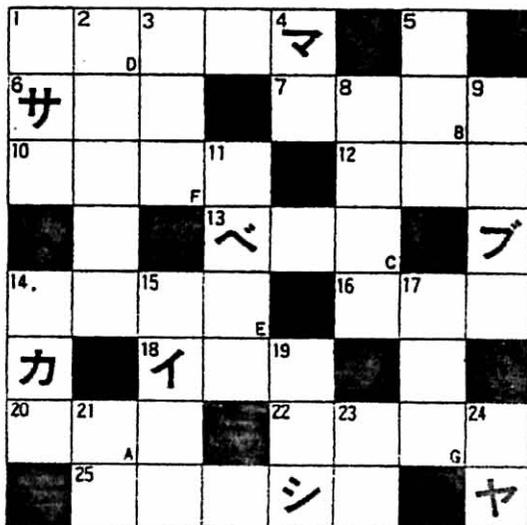
まさに昔者の夏です！



六月号のクロスワード・クイズの答え  
【ホームスチール】でした。

今回は応募者十五名でしたので  
抽選で次の十名の方に記念品を差し上げます。

- |         |         |          |          |          |
|---------|---------|----------|----------|----------|
| 石井ユキ(林) | 高野隆二(林) | 木口八重子(林) | 佐藤征一郎(市) | 跡部巳喜雄(市) |
| 久島貞一(秘) | 藤原文(協)  | 大本勝美(協)  | 砂原良子(林)  | 山沢道子(林)  |



- ◎下記の応募用紙、又は、ハガキに  
答えを書き下記編集部まで  
正解者の中から抽選で、10名様に  
記念品を差し上げます。
- ◎正解・当選発表は10月号で
- ◎締切は、9月14日(土)必着
- ◎宛先は、釧路市川北町4-17  
身体障害者福祉センター内  
釧路地方腎友会編集部まで

## ヨコのカギ

- ①伊豆の大島にある山で、ときどき噴火している。
- ②この豚、へたな——はしない方がいと思うよ。
- ③「——だってねえ、ずし食いねえ」
- ④鈴木健二アナがおすすめ。
- ⑤各地で行われているけど、長良川のがとくに有名。
- ⑥何事も——を尽くせ。そして後悔するな。
- ⑦お店などの男主人。
- ⑧リスなどが好む固い木の実。
- ⑨兄弟に準じる関係。
- ⑩これを知らない人はだちまち弱ってしまう。
- ⑪女性が洋服のえり元などにつけるアクセサリー。
- ⑫一時間ちょうど一冊する針です。デジタルにはない。

## タテのカギ

- ①海に突き出た陸地。
- ②高級なこと。
- ③馬かひこぶなり落さる。
- ④あなだの——に懐かいる。
- ⑤例えはおサルのおの色。
- ⑥立派な社会人に育てるために——教育が必用。
- ⑦つかりラブレターのこと。
- ⑧商取引上の取り戻し金。
- ⑨香港や——を見物。
- ⑩——を遊ぶ。まつたく怖いことをしたものです。
- ⑪紅色の装束。
- ⑫——を振りしめて、ごまごま殴りかかろう。
- ⑬超海員、りっすいの——もありません。
- ⑭マージャンの上がり。
- ⑮へそが泳がずこともある。

氏名	病院名	A	答
		B	
		C	
		D	
		E	
		F	
		G	

# ある夜間透析の一日

釧路泌尿器科クリニック

夜間は五時開始なので、四時三十分頃から病院に向い、自分で血圧を計り、体重も自分で計る。着替えを終えて、ロビーでゆったりと休みます。「消毒をしますよー」と声が掛かり、それが終わると自分のベットで待機する。

五時ちょっと過ぎ、院長先生が元氣良く、透析室に入ってきた。「ヨシ・やるぞ」と言うかけ声で、針差しが始まった。次に自分の所に来た。院長先生がニコニコしているので「院長先生・外来は今日忙しかったのですか・？」と尋ねると、ニンマリしながら、二十八名の来院があったそうです。

針差しが終わり、バタバタしているうちにおいしい食事が来ます。

これがまた、温かくて非常に美味しい。更に栄養士が可愛い。思わず、嫌いなものでも、美味しいです・・・と言って食べさせていただきます。メニューも豊富で、二

ヶ月過ぎましたが、同じおかずは出ません。

夜間透析時の金曜日は麺類です。ラーメン・うどん・そば・ソーメン・冷やしラーメンなど、とっても嬉しいです。

また、院長先生も透析室で、皆と一緒に同じ食事をします。箸を一口つけると、うまい・・・二口目もうまい・・・の連発



です。更に、食べるのが早くして早く、口の周りにご飯粒を付けたが食べます。「早喰い」は大層最大の原因ですね。今日の夕食は、天ぷら盛り合わせ・オムレツ・おしたし・ご飯・味噌汁で、食事は六三〇グラムでした。もうお腹が一杯でした。

ベットが二つ隣の東オジサンも、満足げな顔をして、幸せ一杯の顔をしていました。なんと、東さんの食事は五九〇グラムでした。ジャンジャン・・・、食事が終わって血圧を計ってしばらくしてから栄養士さんがお膳を下げにきます。また、これがいんですよ・・・ウフフフ・・・。

あとは、九時の回収迄テレビを見たり、有線放送を聞いたりし、東オジサンと院長先生の減量の話とか、草刈の時期だなあ・・・とか、楽しい話をしながら、時間が過ぎて行きます。



九時近くになると、除水完了の黄色いランプとブザーが鳴り、結構騒がしいです。  
夜は、スタッフ二名で八人の回収なので、時間が二〇ノ三〇分かります。自分で出来る人は、サビオ・血圧・体重は、自分でやります。  
今日は四〇〇グラム引きすぎでした。

でも、ピンピン元気一杯です。思わずドリンク一本飲んでしまいました。あ・あ・美味しかった。病院を出たのは九時五〇分でした。ながあ・い、一日が終わった・・・。  
P.S.・院長先生の奥様、奈ちゃん、りえちゃん、ありがとう・・・。

金井 英雄

こんな  
お店です!



天ぷら『はまだ』

釧路市住吉一丁目一の一三六  
電話・四一四四三二

おすすめメニューは天ぷらです(思わず笑ってしまいました)。  
カウンターに座り、天ぷら定食を注文すると、揚げたての天ぷらが順番に出て、アツアツの天ぷらを食べる事ができ、とつてもおいしいです。

昼食時はサラリーマンや住宅街の方が多いそらです。  
出前も忙しく、市立病院近く運行くそ

今回紹介のお店は、天ぷらの美味しいお店「はまだ」です。  
開店は、昭和五六年五月二十日で十年以上になり、ご主人はこの道二十年以上の超ベテランです。



お店は、テーブル二卓・カウンター八席・小上がり十五名分あり、小宴会も出来ます。  
お店の名前は、ご主人の名字を付けたそらです。

営業時間は、十一時三十分より夜九時迄。第一・三日曜日が定休日。

駐車場は、裏の市営球場駐車場になります。

場所は、市内・住吉一丁目十一

昭和四十八年一月十三日 第三種郵便物認可 定額外郵便物  
平成二年八月十日発行 毎月一回十日発行 一冊百円  
発行・北海道身体障害者団体定期刊行物協会 編集・網走地方障友会

# 原稿募集。

みんなの機内紙「せんちょう」!!  
お気軽に原稿をお寄せ下さい。  
お待ちしております。  
何んでもOK!!  
編集室

